

2019年8月21日

凸版印刷株式会社

認定 NPO 法人 100 万人のふるさと回帰・循環運動推進・支援センター

**凸版印刷とふるさと回帰支援センター、  
自治体と移住希望者のマッチングを Web で支援**  
自治体向け移住支援 Web サービスの共同開発で協業、  
β 版サイト「ピタロカ」を公開し、ふるさと回帰フェアなどで実証実験を開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:麿秀晴、以下 凸版印刷)と認定 NPO 法人 100 万人のふるさと回帰・循環運動推進・支援センター(所在地:東京都千代田区、理事長:高橋公、以下 ふるさと回帰支援センター)は、自治体と地方への移住希望者の効率的なマッチングを支援する自治体向け移住支援 Web サービス(以下、本サービス)の共同開発で協業します。

このたび、テスト版として、「ピタロカ β 版」を 2019 年 7 月中旬から 2019 年 9 月 8 日(日)まで公開。2019 年 9 月 7 日(土)・8 日(日)にふるさと回帰支援センターが主催する「ふるさと回帰フェア 2019」(会場:東京交通会館)で実証実験を実施します。

本実証実験では、「ピタロカ β 版」において「ふるさと回帰フェア 2019」に来場予定の移住希望者が移住先で実現したい暮らしのイメージに近い風景や生活シーンなどの写真を選択すると、自身が重視する移住先選びの軸(キーワード)とその結果に基づいたおすすめ自治体が紹介される機能を提供します。これにより、来場者はフェア来場前に約 300 の出展自治体の中から移住検討に必要な情報を得るため、どのブースに行けばよいか分かり、効率的に情報収集をすることが可能です。

今後、本実証の効果検証をふまえて、自治体が移住希望者の情報を基に、移住の可能性が高いターゲットへ効果的にアプローチできる機能の実装なども進めていきます。これにより、移住を促進する自治体が移住希望者に対して効果的に情報発信できる仕組みを構築していきます。

本サービスにおいて、凸版印刷はサービス全体設計やシステム開発およびデータ分析、ふるさと回帰支援センターは移住支援ノウハウや実証フィールドの提供を行います。

**条件からさがす**  
希望条件が具体的に決まっている人におすすめ  
希望条件にチェックを付けて、検索!

**暮らしのイメージからさがす**  
相談する自治体の見当がつかない人や移住を考え始めたばかりの人におすすめ  
イメージに近い写真を選び、3つの設問に回答  
あなたが移住先をさがす上で重視することを診断  
おすすめ自治体をご紹介します

**おすすめ**  
相談時に診断結果をお見せください  
診断結果を担当者と共有することで知りたい情報をピンポイントで収集できるようになります

「ピタロカ β 版」利用イメージ

## ■ 開発の背景

政府の地方創生関連の施策推進や、テレワーク等新たな働き方の拡大を背景として、地方への移住希望ニーズは右肩上がりに増加しています。そして、2018年時点でふるさと回帰支援センターにおける移住相談件数は2009年の約11倍となる4万件を記録しています。一方、自治体側は人口減少や後継者不足を背景に、移住者の獲得に向けて、都心部でのセミナー開催や相談窓口の設置等を積極的に進めているものの、関連する費用の増加や人手不足等が課題となっています。そのため、移住に至る確度の高い層に対しての効率的な認知やアプローチ機会の創出が求められています。また、移住希望者側は膨大な自治体数の中から自分のイメージに合った自治体探索が難しく、自身が移住先に求めることの条件整理とその条件にマッチした効率的な探索方法が求められています。

このたび、凸版印刷とふるさと回帰支援センターは自治体と移住希望者の効率的なマッチングを目的に、これまでにない移住支援WEBサービスを共同開発。β版サイトを用いた実証実験を通じて効果検証を行います。

## ■ Webサイト「ピタロカβ版」の概要

本サイトは、ふるさと回帰フェアに来場する移住希望者が、事前に自身の希望に近い自治体を効率よく探すことができる機能の提供により、出展自治体と来場者のマッチングを支援するものです。

### ・自治体と移住希望者の双方にとっての有意義な相談機会を実現

自治体が本サイト用に提供したデータに基づき、本サイトユーザーである移住希望者のイメージや希望条件に近い自治体を表示。結果表示に基づき、移住希望者が回帰フェアの相談ブースをまわることで、移住希望者と自治体の双方にとって、より有意義な相談機会を実現します。

### ・移住希望者は写真選択だけで、簡単に移住先を探索

「暮らしのイメージからさがす機能」により、写真を複数選択するだけで、移住先選びの軸(キーワード)と希望に合った自治体を見つけることが可能です。これにより、曖昧な移住目的やイメージが明確になり、相談時に効率的に情報収集を進めることが可能です。また、移住先に求める条件が明確な人向けの機能として「条件からさがす機能」も提供します。

## ■ 実証実験の概要

### <実証内容・目的>

主に2019年9月7日(土)・8日(日)に開催される「ふるさと回帰フェア2019」(主催:ふるさと回帰支援センター、場所:東京交通会館)の来場者に、フェア来場の事前準備として「ピタロカβ版」を活用し移住希望者が事前にイメージや希望条件に合う自治体を見つけてもらうことにより、自治体の相談対応業務の質の向上や移住希望者の情報収集の効率化における有効性を検証します。

### <実証URL>

2019年7月中旬から9月8日(日)まで「ピタロカβ版」を公開しています。

URL:<https://www.pitaloca.net/>

「ピタロカβ版」は以下の場所でも提供予定です。

・ふるさと回帰フェア 総合案内

・ふるさと回帰支援センター内

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階

電話番号:03-6273-4415(ふるさと回帰フェア事務局)

営業時間:10:00~18:00(定休日:月・祝) ※夏季休暇:8月11日(日)~16日(金)

#### < 検証項目 >

以下の項目についてフェア出展自治体やユーザーへのアンケートを実施し、効果検証をします。

- ・自治体アンケート項目：設定キーワードの有効性、診断結果の精度
- ・ユーザーアンケート項目：本サイトで推奨された自治体へのブース訪問率、診断結果の精度

#### ■ 今後の目標

凸版印刷とふるさと回帰支援センターは、本実証実験を通じた効果検証により、本サービスの実用化に向けての取り組みを進め、2020年春頃から全国の自治体に向けて提供開始を目指します。また、凸版印刷は今後もさまざまな自治体向けソリューションを拡販し、地方創生に向けた地域活性化を支援していきます。

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上